



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の話を聞いて、今ぼくたち  
かなせこんなに平和なのかを考えました。  
昔は21才という若さでたち向かった人々が  
いるのに、いまでは、平和でみんながふつ  
ふつに生きているということに考えてみた時、とても  
悲しい気持ちになりました。もしも今原爆  
が落とされるとしたら、とてもいやですし、なんて  
落とすんだと思いました。でももし、自分か  
なにかできるなら、自分は積極的になにかしようと  
ぼくは思います。今回は本当にありがとうございました。  
ぼくは、話を聞いて命を大切だと思  
い、とても大事だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は授業を受けて分かったことが4つあります。一つ目は、絶対に二度と戦争をしてはいけないこと。二つ目は、人のためを考えることの大切さ。三つ目は、自分の恐怖心に心を乗取られ、相手のことを思いやれないことの悔しさ。そして、4つ目は、人と仲良く、平和な話をして心で人とつながること。この4つのことから私は、一に、争わない。二に、相手を思う。三に自分より相手のことを考える。をこれからの生活で生かしていきたいと思いました。なぜなら争ってばかりで、自分を見せるより、自分が相手を見てもらうために活動することの方がとても大切で、楽しいことだからです。2、3の相手を思う、相手を気づかうなどの相手を〇〇。かとても気持ちのいい言葉だ"と思ったからです。そして、争わないために、人と争わす"人をまきこま"自分と戦い、相手を一番に、まよ、この言葉をい、たら相手がどう感じるか、自分だ、たらどう感じるかを考え、そして、そのあとに言葉をいうことを意識したいです。また、思、ていても行動におこさなければ意味がないのでつねに戦争という言葉の頭に入れながらこれからの生活をして生きていけるように、次の人に、下の人に少しでも多くの人に、恐ろしいもの"ということを伝えていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

原爆先生へ  
大変貴重なお話、細く、くわしい資料を考  
用意していただき誠にありがとうございます。  
聞いてみると、死んでいった人を想う人々の悲しみ、  
きょうふ。とても伝ってくるし同時に、もうこんな事は  
おきてほしくない、という気持ちがかみ上げてきました。  
そして、原爆先生の話が終わった後、考えてみ  
ました。もし、今この時、原爆が落ちてきたら…。  
きっと、大切な家族も、大事な友達も、いっしょに  
いなくなってしまうでしょう。その時、奇せき的に私  
が生きのこったら、泣いて泣いて、もう今の性格  
とはまったくちがって、一生、前に進めないでしょう。  
それがまったくいっしょというわけではないでしょう  
けれど、それに近い気持ちだと思います。  
私は、この話を人々にもっと伝えていくべ  
きたと思います。  
原爆で死んだ人達の「死」をむだにしない  
ために。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

ぼくは夏休みに原爆ドームに行きました。そこでたくさん日本人や外国人までもが大勢集まっていた。この時ぼくはなぜこんなにも人が集まり、世界遺産に登録されているのか分からず帰ってしまい、先生の話を聞いてもっとしっかり見れば良かったと思いました。原爆先生の話を聞くまで小さい爆弾がたくさん落とされて、死人も少ないと思っていました。でも太陽の表面温度以上の熱を受け、町をほとんど建物もなくなるほどの大きい被害も受けていたとは全く知りませんでした。今は戦争や原爆の記憶が残っている人が少なくなっていてほとんどの人は何も考えずただの歴史としかとらえないと思います。しかし、24万人以上が被爆して、手の皮ふがはがれて苦しんだことに変わりはありません。その人たちの思いもふくめて何でこうなってしまったのかを考える必要があり、考えるだけでなくこの後も生きる人に伝えて、次はこうならないようにはどうしたらいいのかわかる必要があると今回とても強く思いました。最後に原爆先生にはこういう話をしてもらって感謝しています。なぜなら、こういう話のおかげで社会や歴史に興味を持つ人が増えて、世の中が良くなっていくとよく分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回は皆様のために、特別授業をしてくれてありがとうございました。ぼくは、今回のお話を聞いて改めて戦争のおそろしさを知りました。原爆は、死者の数、被害を受けた町の写真を見たらびくりました。自分は助けてあげたくても、命令があり、助けてあげられないという気持ちはつらいと思うけど、自分が今やるべきことがあるのでしょうがないという気持ちになったけれど、少しかわいそうという気持ちになった。そして、その時で終わりでではなく病気にかかってしまい病気で亡くなる人もいれば、ずっとかかってしまい苦しんでいる人もいると思うと原爆はその時で終わらないものだと思った。もし自分が原爆にまきこまれていたら、パニックになってしまい、自分が思っている行動ができなれなかったと思います。そして、原爆は人の体を傷つけてしまうだけでなく人の心まで傷つけてしまうことが分かったため、他の国でも原爆や戦争は起きてほしくないと思いました。



名前は裏面に記入してください

<sup>じゅこう</sup>  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、戦争と原爆は一言では言えないほどであって、おそろしいものと分かりました。当時の兵隊さんは原爆のこわさと原爆を落とした人へのにくしみで、(は)い(は)いと考えました。人は便利なものをつくることができますが、そのものを人が喜ぶ良いことにつかうか、人が悲しむ悪いことにつかうかはそれを使う人が決めると思えました。広島原爆の場合は、エノラ・ゲイにのっていた人ではなく、「おとせ」と命令をした人だと思えます。(ぼ)く(は)広島の人々は自分達の体をはって原爆のおそろしさを教えてくれたと思えました。(ぼ)く(達)の役目は原爆のおそろしさ、こわさ、ざん(こ)さを次の世代へ教えていくことだと思えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私は原爆先生の話を聞いて、原爆は、私が思っている以上に、おそろしいと分かりおどろきました。また、原爆の事を、もっとくわしく、知りたいたとも思いました。さらに、原爆のおそろしさを知ることの大切さに今回気付いたので、たくさんの人に、原爆のおそろしさを知ってほしいです。

私は、広島に原爆が落ちた日にならたら、今回、教してもらった事を、思いだして、亡くなった人の事を考えられるようにしたいです。私は、今回原爆先生の言話を聞いて、今まで、なんとも思っていなかった、原爆ドームが気になるようになりしました。

私は、もう世界に原爆が落ちて、ほしくないと改めて思いました。なので、私は原爆が落ちないために、私は外国と仲よくすればよいと考えています。また私は、日本が外国に、原爆を、落とすような事がないように、他の国と仲よくしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回ぼくは、話を聞いているだけでたくさんの感情が底からあふれ出てきました。もどかしさ・悲しさがあふれてきてなぜ原子爆弾なんていう悲しみしか出てこないものがつくれたのか、なぜ自分たちを傷つけてまで殺しあわなければいけなか、たのかという、なんとも言えない不思議な気持ちに恐れられました。しかし今の状況を見て日本はいい国だと思いました。なぜならふつうなら原爆を落とされたら怒ってさらに戦争をするはずなのに、日本は原爆を落とされ自分たちの力の無さを思い知って戦争をやめたと思うからです。そして二度とこのようなことが起きないように、世界が一がんとなって世界を変えようとしなければいけないのではないかと思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は、わざわざぼくたちのために約90分間、原子爆弾のことについて話してくれてありがとうございました。その原子爆弾が落とされた広島県の人たちは、35万人の中で24万人が被爆にあい、14万人が死んでしまったことが今でも信じられませんでした。このようなことからぼくは、原子爆弾はただ人をくるしめるための兵器だと思いました。原子爆弾が爆発した時、陸から600mはなれた所から円型の太陽とほぼ同じ温度の物があらわれたと知ったらだれもが絶望したとぼくは、思いました。だけれどその絶望から昔の人たちは、多くの人数の努力があったからこそ被害を受けた地域が今のようにもどっていると思いました。原子爆弾で被爆を受けた人たちは体のせいで、もたれていていつもどおりに歩けず、いぐらいに大けがをしていて人に目かけを求め、る人たちもいたことが分かりました。

今日は、本当に原子爆弾のことについて教えていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原火暴先生へ

ぼくは戦争、原火暴についてあまり知りませんでした。被火暴した方の気持ちで聞いていました。いたさやつらさは分らないけど気持ちはそういうふうにとまきました。

広島に原火暴が落とされた時になんか感情もなく消えた人はとてもかわいそうと悲しいことだと思いました。戦争はなぜ起こってしまったのか、戦争はあてはいけないことだと思えます。広島に原火暴が落とされたのは知っていたけど人口の40%も亡くなっているのは知らなかったです。

ぼく達の未来はこういうことが起こらないで昔の経験が今から後につたがることを昔の人は願っていると思います。

こういう体験を出来てとても感謝しています。この体験をわすれずこれからに生かしていきたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の授業を受講して  
原爆のおそろしさを知りました。  
一しゅんで人と人の生きていたこの世が  
すらも消えてしまえば、それにはどうもおそろしい  
ことだと思えます。しかし、それ以上し  
人にたえがたい苦痛を味わわせてしまう。  
それがこわいと思えました。  
ぼくは、この平和な日本に生まれてきて  
本当に良かったと思えました。こうした  
平和な時間を大切に、戦争のおそろしさを  
知り、一人一人が戦争のおそろしさを  
少しでも知ることで、それが平和を築き  
かせるために大切なことだと思えます。  
今回、この授業を受けて、平和というものは  
ぼく達が思っていた以上に大切で  
すごいことなのだと気付くことが  
できました。これからはそのことを随  
分入れて生活していきたいなと思えます。  
貴重なお話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

先日、私達に授業をして下さりありがとうございました。私は、よく祖母から原爆の話と聞かされてはいましたが、先日くわしく聞いてみると、原爆一つで何人もの命をうばい、人々の人生をくるわせ、人の大切な人をかん単に殺してしまうことのできる恐ろしい兵器だと思いました。そして今こうして争いなどのない極普通の毎日がどれだけ幸せな事なのかを忘れないで、戦争は世界中で二度と起こることのないものにしていきたいなと思いました。私たちに原爆の授業をして下さって本当にありがとうございました。これからも、戦争や原爆がどれほど恐ろしい物かを忘れないようにしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10 / 23

戦争のことについて、小さい頃から父に聞かされました。今年で父は75才です。いつも戦争について語っていました。でも、私は聞きませんでした。特別授業を受講して、戦争というのは簡単なことではないと心から思いました。ずっと小さいころから気にしてキノコ雲の正体も、原爆の威力も、全部詳しく知れました。原爆で、人が一瞬にして蒸発して消えてしまう。考えてみただけでゾッとしてふるえが止まりません。何の考えもせずにこの世を去ってしまう。でも、不幸中の幸いに思えました。なぜなら、放射能と高温に苦しまれる方がつらいからだと思います。

「きれいすぎる。」単純で短い単語にとれほどの深い意味が入っているのか。きっと、もっと恐ろしいものだったのかもしれないと思いました。

戦争から得るものは多いが、失うものはもっと多い。入ってたくさん得ると失ったことを忘れると思います。今なら、父の話をしっかりと聞ける気がします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆の外側でさえ太陽の中心  
温度より高いことを知りました。

太陽の温度より高いのは、ほら「きて」

そのせいで、何万人もの人が「ぎせい」になって

しまったのは、原爆のこわさだと思いました。

今普通にくらせているのは、幸せなこと  
ありがたいことだと分かりました。

一しゅんにして町がなくなってしまうのは、  
今では考えられないこととして、想像も

できないことだったけれど、今回の話しを

きいて、原爆の重みを知りました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

原爆先生の授業を受けて、改めて、原爆の  
こわさ、苦しさ、たくさんのおぼえてしまうものが  
分かりました。特に原爆先生のお父さんが  
書いた日記では、その時の、状況や人々の  
苦しみがよく伝わってきて、ぼくたちのため  
に、気持ちがかこもった熱血的な授業を  
してくれてありがとうございました。

そして、皮膚がこすれあひ激痛がするのは  
想像するだけでその人たちの苦しみ  
も伝わってきます。なので、このような  
ことが二度と起こらないように、この日本  
が平和になり苦しむ人がもう糸色文すに  
でないようになってほしいです。また、なぜ  
このようなことが起こり苦しむ人がでて  
しまったのか、また、昨日まで楽しく  
生きていた広島の人かなぜ、ここまで  
苦しむようになってしまったのか、これから  
社会科で調べていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の話を聞いて、改めて戦争はおそろしいものだと感じました。戦争とは人の人生を一瞬でくるわしてしまふものでして、とても悲しいと思いました。原爆は下になった人を一瞬で殺し、人の心大後には黒いしみのようなものが出来て、その他はなにも残らないという事で、私は原爆の下にいた人で死んでしま、た人は、だれが死んでしま、たのか、分からな、いと思、い、生きて、いるか、死んで、いるか、も分、からず、にその遺族の方などは、とても心配で地獄のような生活を送、て、いたと思、うと、とてもた、えら、れる生活ではな、いと思、いました。原爆が落、と、された日には、原爆先生の話をよく思、い、出、した、いと思、いました。戦争のおそろしさを知るいい機会として、とても貴重な話を聞、けてよ、かったと思、いました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の強さやおそろしさなどを教えてくれてあ  
りがとうございました。ぼくは、始めは、原爆は  
ただの爆弾だと思っていましたが原爆先  
生の話を聞いて、原爆はおそろしい物だ  
ということが分かりました。中でもおそろしい  
と思ったことが2つあります。1つ目は、原爆は  
表面温度が700℃、中心温度が100万℃、原爆  
から600mはなれている所でも3000℃、また、広島  
の死者14万人の中の2万が一瞬で消えたとい  
うことです。2つ目は、原爆を落とすエ  
ラ・ゲイが帰る途中に、機体がこわれるので  
はないかというほどの衝撃波がきたという証  
言があり、しかも、最初の爆発の分とはね返った  
分の、2つの衝撃波があったということです。  
そして、今後ぼくは、このようなおそろしい事がまた  
おきないように、原爆先生が伝えてくれたよう  
に、後世に原爆のことを伝えていきたいと思  
いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私は、原爆先生の話を聞いて、「戦争」は一言で言えてしまふけれど、原爆で亡くなった人々の気持ちや様子は言葉に表せられないうほどさんこくな物だ、たと思ひました。

私は、原爆の被害にあつたわけではないうけれど、話を聞き、今がどんなに平和な世の中なのか分かりました。原爆とは、一瞬間で多くの人々を無くしてしまふおそろしい物だと思ひました。一瞬間の出来事でも今後の人々にとって一生の心の傷になると考え、心が痛みました。このようなことはもう二度と起こしてほしくないです。日本だけではない、世界でも同じだと思ひます。一度起きてしまつた物は忘れる事はできないうけれど、これから起きないようにすることはできると考えました。これからの学習に生かしていきたくと思ひます。

先日は、原爆や被害について教えていただき、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

ぼくは、原子爆弾ほどすごい兵器はない  
と思います。また、爆心<sup>じゅんこウ</sup>に居る人を一瞬  
にして消し去って、来るはずのい力が  
あるおそろしい兵器<sup>じゅんこウ</sup>が、いうことが分かって  
二度と戦争はしとくないし、ぼくが死人  
があっても、戦争はしてほしくないと思  
います。

ぼくは、原爆記念館にある手の皮がは  
がれた人のまけいを見をさ<sup>し</sup>けがきもち  
悪かったのに、本当の原子爆弾を落とさ  
れて、皮がはがれた人はもっとひどい情  
たいだ。とすることは、原子爆弾は、  
そんなにもおそろしくて、ぜんごくで、と  
い兵器<sup>じゅんこウ</sup>だと思います。また、アメリカが原子爆  
弾を落とすときのためにはなかつたの  
だらうかと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私は、話を聞いて、原爆は、すごく大切なことだと分かりました。

また、原爆をおとされたりするためには、他の国と仲良くやることが大切だ"と思います。他の国とのありそりでそういう原爆がおとされると考えたからです。

私は、今安心してくらせていることは、とてもいいことだと分かりました。自分たちがぶつうだ"と思っていることは、た"れかのこさえがあるからと考えました。原爆の時も兵隊の人がいたから、助かる人がぶえ"た"と思います。これもささえになると分かったので、自分も、しょうがい人をささえられるようになれば"いい"と思います。原爆先生みたいに、人々に伝えていくことは、いいことだ"と思います。知らない人もたくさんいるので、原爆のつらさを伝えていけたらいい"と思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話 じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生のお話をきき原爆のおそろしさを  
学ぶことが出来ると、とてもいい経験になりました。  
もし今原爆が落ちて苦しんでいる人がいたら、自分には、  
何かできるのだろうか。私は、そのほかに何も  
何もしてあげられないし何もできないと思います。  
この原爆でせくな、た人の数は14万人、  
5人2人だとして、とてもかたしい気持ちになりました。  
私は、このことをして「戦争はせたいに  
お。てはいけなしい」と思いました。

原爆先生のお父さんは、17歳という若さで  
兵隊になって人を自決ける事をいっしょうけんめい  
していてとてもすごいと思いました。最後の  
ビデオを見て私は、原爆先生のお父さん  
は、助けを求めている人を助けられなかった  
ことが一番つらくて苦しかったんじゃないかと思  
いました。

今回は、私たち六年生のために、貴重な  
お時間、お話をきかせていただきあり  
かとうございりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

原爆先生の授業を受けて原爆の恐しさ、原爆で多くの人かなくなりました悲しさが伝わってきました。原爆という危なく、人の命を危険までおいこむものはこの国にも落としてはいけない、あてはならないものだなと思い、考えました。私はまだまだ生きていきたいと思っています。なので、原爆でなくなった人もまだまだ生きていたかと思う人がいたんじゃないかなと思いました。なくなった人の中には子供もいたと思うので命はとても大切でもったいないことはしてはいけないと考えました。これからの人生でたくさんかべはでてくると思うけれどもそれを「いやだ」「やめよう」と思わないで乗りこえるにはどうすればいいかを考えて今ある命を有効に使って暮らしていきたいです。そして、日本を目標とした人、落とした人はこうかいをしてほしいなと思いました。今、平和でいることはとても幸せと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受けて、まず、「こあい」と思いました。私の祖父も、原爆をけいけんしたと言っていたので、あんなにおそろしい原爆の中生きていられた事は、とてもすごいことなんだと思いました。そして、戦争や原爆はとてもおそろしい事だと知り、てはいたけれど、この原爆先生のお話を聞いてもう一度あらためて戦争や原爆のおそろしさを知る貴重な機会になりました。

今私達がこうやって平和にくらせているのも、原爆先生のように一度こんなおそろしい事があこてしまったから、次は二度とおこらないようにしよう。と言った人がいたからだと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

原爆先生へ

ぼくは、原爆の話を聞いて原爆のことをもっと見直していく必要があると思いました。広島市35万人の人口の内24万人が被爆し、14万人が亡くなったということから原爆のおそろしさが分かります。それに、原爆の後いしょうによって今でもたくさんの方が苦しんでいることに対してぼくは悲しく思います。

原爆で被害にあつたのは、日本の広島と長崎2ヶ所だけなので後の世代にいくにつれて原爆の「こわさ」が「おそろしさ」などは薄れてしまうとありますが、がんばって伝えていきたいと思いました。

今回の授業で原爆先生から教えてもらったことは忘れずにいたいです。

今回は、ぼく達に原爆のことについてくわしく教えてくださりありがとうございました。





原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

先日は、お小七しい中特別授業<sup>じゅこう</sup>して下さりありがとうございます。この授業を通して、原爆の悲しさや、おそろしさがよく分かりましたし、原爆は使ってはいけない物だと分かりました。そして、原爆に被害された人々や、それによって死んだ人たちにお悔み申し上げます。そしてこれからもうこんな兵器を使わないように、平和を築き上げていきたいと思っております。そのためにも、ぜひ、これからたくさん入るには、原爆の危険さや、それによつてきつういた人々に、求む、きつうさいをして、か兵器をせんせうするよびかけをしたいです。

そして、これからもう、すくなく平和になくらしを守るよ、自分のできることを、できるかぎりしていきたいです。本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/1

原爆先生の話しを聞いて、ぼくは、原爆についての知識は、体験や調べたことかいないので少ししか、ありませんでした。ですが原爆先生の話しを聞いて、原爆とは、なんなのかそしてそれを受けるとは、どんなことなのかを教えてくださいました。原爆を受けていた人は、ひふは、とけ顔かやけこげていたと、話しを聞きました。それを受けてぼくは、原爆がどんなにおそろしいものかを知りました。原爆が爆発したら中心温度百万度円周が七十度と、太陽も起えるほどの温度になるとは、ココでもそのおそろしさを知りました。この点をまとめて、原爆のことを知り、原爆を受けた人々のことがわかりました。このたびは大変いそがしいまか来ていただきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生へ

ぼくは原爆について最初  
はただの、爆弾だと思、ていま  
した。しかし、先日話を聞いてい  
ると、原爆で伝わ、た温度は3000  
度で多くの人が一瞬で命をおとし  
たことが分かり、考えたただけでも  
恐怖がいっぱい、です。今回の学  
習を通し、原爆についておどろ  
いたことは、たとえ生き残、っても、後  
遺症が残ることです。

運良く生き残、っても、にかさない  
原爆。ぼくは不要だ、と思いました。

最初のタイトル「7000歳の少年」と  
は、原爆（リトルボーイ）と原爆の表面  
温度とあわせたものと、話しをき  
くうちに分かりました。

ぼくは原爆について知ること  
ができました。ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11

原爆先生へ

先生に来てもらい、思っていた以上に、戦争（原爆）  
 のつらさ、当時のしやうきやう、や人びとの気持ちなどが  
 く分かりました。先生から教えていただいたもので、とくにおどろいた  
 ものは、原爆のため、仕事をまてかいたんにやわっていた人が、  
 1しゅんて、黒いこげただけになってしまった人がいたと聞いて、  
 びっくりしました。いくら、アメリカが、日本の戦争のしかたが、ひど  
 かったとしても、原爆を落とす赤ちんから、おとしよりまでの何万人  
 という単位の人を殺すなんて、とっちにしても、たくさんの命を  
 無くしているなど、思ひきょうふをかんじました。また、生きているのか、  
 ななっているのかの、間の人か、播つうくくるしかたのたと思ひ、  
 自分も、助けてあげたいと思ひ、心がとほ痛いです。昔の人は  
 今の私たち以上に、心も他の所も、痛かたんたと思ひました。  
 先生におしえてもらったことをわすれず、しっかり勉強をして、  
 次の世代におしえていきたいと思ひました。  
 そして、平和のとりこをまもりつづけていきたいです。  
 今回は、わづわづわしく教えてくださり、ありがとうございます。  
 ました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/1

原爆先生へ

ぼくは、原爆先生に話を聞く前は、原爆についての知識が乏しかったのですが、話を聞いた後からはたくさんの知識を頭に入れ残すことが出来ました。

原爆が爆発した後の玉の中心温度が100万℃と聞いてとてもびっくりしました。100万℃と言うと鉄のとける温度の約666.6倍なのでとても想像のつかない温度だと分かりました。また地面に伝わる温度も3000℃なので、地面にいた人は一瞬で蒸発してしまうと思います。どちらもおどろきました。

原爆先生の話を聞いて原爆の性能、恐しさ、ひさんさなどを学ぶことが出来ました。平和になるために平和のとりでを築いていきたいです。原爆のことを教えて頂き、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/24

原爆先生へ

前日は、原爆の事をたくさん、  
教えてくださりありがとうございました。

僕は特別授業を受けて、  
日本がまずテニアン島を取られ  
てしまつてそこから原爆が(リトルボーイ)  
が広島県紙屋町から300m(ほどの)  
元安川の近くで上空9632mから  
落とされたリトルボーイ、中心温度  
100万度の原爆が落ちて被爆した  
人々が死んでしまうほどの、  
原爆が落ちてくるなんて、  
想像できないと思いました。

これからこのように、  
原爆落ちてきてほしくない  
と思いました。

おいそがしい中特別授業を  
してくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原子火暴弾は小さな物だと思、ていましたがいかが速、  
そして温度は一回、町に落ちたら100人中40人が命を落としそ  
して町をこおしてしまうので、ものすごく危険だと思、いました。  
原火暴先生は、ぼくたちに、貴重なお時間をいただき分  
かりやすく教、えてくれてありか、とうござ、りました。  
これからぼくは、原火暴先生から教、えてもらった事を忘れず  
に生、活、ていきたいです。  
社会の授業では、ぼうく、ごうについて調、べました。そ  
で1つの資料に空襲でにげる人で道加、い、ば、い、と書、いて  
あり、ました。それを見、て、ぼくは、出来、ません、か、助、け、を、思、い、  
ま、した、  
リトルボーイで14万人も命がう、ば、われた事、に、ぼくは  
一番衝、撃、を受け、ました。  
原火暴先生の話を聞、いて17000名の少年の意味が、分、かり  
ま、した。  
先日は、本当にありか、とうござ、りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生へ

話を聞くだけで被爆者の気持ちがとても怖い話でした。原爆先生のお父さんはとても怖い気持ちになったと思いました。私がとても印象に残ったのは原爆が爆発した時の外側の温度が約7000C°だということです。外側が7000C°、内側100万C°、高さ600m、地面の熱さも3000C°、人々が一瞬で体がすみのかたまりになるということにおどろきました。アメリカでは戦争を早く終わらせるがために送ったあつとした武器でしたが日本からしたガスさんじです。アメリカのあつとが日本の大事故につながるという事を考えてほしいと思いました。でも少し優しく、たつのは日本の古き文化の集まる京都を残してくれたことです。京都が原爆でやられていたら日本の伝統がなくなるといっくらいすごい事になっていたと思います。

この授業で身内や友人がなくなった人がどれだけ悲しいかを考えながら、どうしたらそれをなくせるかも、日本の将来のために考えたいと思いました。

人々の最大の悲しみを出さないように日本のみんなと力を合わせて良くなってほしいです。ありがとございました。





原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生へ

今回言葉を聞いてはくは實際におろも事に思て  
聞いているとこおくと負傷者は皮が落ちて落ちて  
りる戸戸がまた原爆がまた落ちる人(ガキ)とい  
きょう)などをすごく感じ、種か撃波や太陽の表面  
以上の温度で人を一瞬間ですみに変えてしまう原  
爆のおそろしさは自分ではこの女におそろしかつた  
人々"ろうな"としか考えられず、その7000℃ 100万℃の  
熱に口かれて死んでしまふ人々"くるしむ人"川で"死  
んでしまふ人を多く見こいた義三さん女は  
本当にマわか、まを"ろうな"という事がよく分  
かりました。

そして原爆から生きのびても原爆はうてよりくる  
しむ人もいて本当に原爆は人の歴史において  
一番大きな物という事で当時の世界がもとも人を  
殺す世を兵器という事がわかりました。

今回はぼくたちのために實際にあった原火暴の  
言葉原火暴のおそろじさを教えていただき  
き"ありが"とうマ"さい"しました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ、  
 先日は、お忙しい中原爆の話しをしていただき、  
 ありがとうございます。  
 私は原爆の話を聞き頭の中で想像してみました。  
 私は、とてもおそろしい事でした。私が、思う中で悲惨  
 な時代だなと思いました。そして人間の皮ふが  
 とけるや、人間が放射線で一瞬で人が灰になる  
 など聞きなれないものがたくさんあり、私がそんな  
 たらと考えると痛くて自殺してしまうんじゃないかと  
 思うがらうでした。そして灰になることはもう死んだ  
 らもまたとも分からなくなってしまうんじゃないかな  
 と思いました。そしてこのようなことがまた起きない  
 ように総理大臣がばってほしいと思いました。  
 先生から、人がたくさん死んでしまうのは悲しい  
 そして原爆をつかてはいけない、そして原爆  
 のことを忘れてはいけない、最後に原爆に  
 飛び込まず人々をやさしく仲良くするをおしえて  
 くれましてありがとうございます。  
 次もがばって原爆について話してください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

原爆先生の話を聞いて昔の日本に原爆が落とされてこんなにも悲しいことが起っていたことを知りとても悲しいなと思いました。池田義三さんが体験したことをおしえてくださりありがとうございました。

自分が一番心に残ったことは元安川のなくなった人の死体の片付けが一番心に残りました。なぜなら一つの原爆が何万人もの命が失われているということが分かるからです。日本の昔は戦争なら月勝てると思っていたからたくさんの人々の命が失われていることを稲城第六小学校に来て原爆のおそろしさをおしえてくれてありがとうございました。もう二度と世界の国々に原爆を落とすことがないといいと思いました。六小に来てくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生へ

この前は原爆などについて  
教えてくれてありがとうございました。  
この話を聞いて、戦争や原  
子爆弾などの悲惨さや痛みを  
改めて実感しました。この話を聞いてる  
時少し怖い所もあるけれど戦争をして  
いた人はもっと怖いと思うと心が痛いです。  
なのでこのでき事は二度と起きてほしく  
ないと思いました。原爆の一瞬で  
命を落としてしまわれた方もいます。だから  
こそ、今、この時に生きている感謝が  
必要と思、たので改めて感謝しています。  
原爆先生から話を聞いて、原爆の破壊  
力などを知って話を聞いていくうちに、  
「7000度の少年」という意味が少しす  
つ理解できてきました。このでき事  
は忘れられない出来事なので忘れ  
られません。この度はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

<原爆先生の話を聞いて>

自分は、原爆についての知識は  
うっすらとしかありませんでした。  
ですが話を聞いて原爆とは、  
何か、原爆を受けるとは、  
どんなことかなどを教えて  
もらいました。戦争の時代を  
生きた人々、原爆の被害者の  
気持ちが原爆先生から伝わ  
てきました。原爆先生のお父  
さんは、戦争を経験して、60年  
も生きていて、原爆などの苦  
しみというものが分かりました。  
お父さんのVTRを見て、自分も  
気持ちかこみあげてきました。  
おとなりになられた時、悲しか  
たと思いました。がそのことがあ  
って貴重な体験をさせてくれたのか  
と思います。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生へ

このあいだは、おいそがしいなか、お話ししてくださり、  
ありがとうございます。

私は原爆のことは、あまり知らなかつたのですが、  
お話を聞いて原爆、てこんなにおそろしいもの  
なんだとあらためて知りました。

原爆先生のお父様の動画を見させていただいた  
時、広島原爆資料館のもけいを見て「きれいす  
ぎる…」と言った言葉が心に残っています。

その時代を生きていなか、た人たち体験して  
いない私たちには分からない、見た人にしか  
分からないものがあるんだとおわかりました。

今の私たちにはそのことを受けついでいく  
のは、難しいけれど戦争をしないため  
に私たちにはできることは、少しでもある  
と思います。なのでできることをしていこう  
と思います。

ありがとう ございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

この前はおいそがしい中原爆の話に来て下さりありがとうございました。先生の話を受けて改めて思いました。こんなことは二度とあってはいけないうことだなと。先生の表現力で原爆のこおさ恐ろしさかノビの中で響きました。

一番心に残ったのは被爆した人たちの様子です。なぜなら写真を見なくても、話してもらっただけで感じるため一番心に刻みました。

日本が早く戦争を終らせれば広島に原爆は落とされなかつたし、痛ましい被爆者は出なかつたと思ひました。

これからもずっと今のような平和が続けばいいなと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

前に原爆先生の特別授業を受講して、原爆の恐ろしさや被災者の人達の苦しさなどがよく分かりました。自分は、戦争の事など考えた事もないけど、原爆の時の話を聞いて、少しは、戦争の事を考えるようになりました。たとえば、今は昔に比べたら平和だけど昔は、原爆があったから、被災者が助けを求めているのを見て、どうかな、と、わい気持ちをすすると思いました。

自分も少しわい気持ちがしたので、原爆は、こわくてとても怖い物だと思いました。もし分からない事があったら、ネットや本で調べて、原爆の事を知りたいです。今は、昔に比べたら平和だけど、少しは、争いなどがあるので、自分は、それをせしめてやるようにして、少しでも、平和にならう自分は、少しだけ思っています。

先日は、特別授業を受講していただき本当にありがとうございました。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ  
%8はおいそがしい中、和伯城第六  
小学校へ来て原爆についてくわしく  
分かりやすく教えてくださりあり  
がとうございました。私の  
心に残ったことは、2つあります。  
まず1つ目は、原爆ドームです。  
ほとんど、真上から火暴弾が落ちて  
くるという事を聞いて、びっくりした  
り、おどろいています。原爆先生  
の原爆ドームについてのお話を  
聞いて、すごくこわかったんだなあ  
と思いました。2つ目は、被爆者  
は24万人で死者は14万人で、死  
亡率は40%という事です。被爆者は  
24万人で死者は14万人で死亡率は40  
%という風に聞いて、多すぎるし悲おる  
と思いました。本当においそがしい中原爆につい  
て教えてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/24

原爆先生へ

先日は、特別授業で、話をしてくださりありがとうございました。私は原爆先生の言葉を聞き、昔の人が、とても残とくなめにあたということがとてもよく分かりました。とくに、広島に住んでいらした方たちがすごくかわいそうで、なんてこの人たちが、こんなことにならなければいいのと思ってしまうほどでした。それに、死んでしまう直前も、こわかったろうし、本当に、原子爆弾のせいで死んでしまった人たちがかわいそうです。この機会をえて、私は、二度とこのようなことにならないうように、他の国と、仲良くして、協力して、戦争にならないようにしてほしいなと思いました。あらためて、原爆先生こんなところにまで話をしに来てくださりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日はとても心に残る話をして下さりありがとうございました。  
ぼくはいつどこにくるか分からない原爆でしゅんにして命をうばわれる戦争のことでとても悲しく、  
苦しい気持ちになりました。  
原爆ドーム、原爆資料館、平和記念公園は未来の人々に戦争の悲惨さを伝えられるようにして残されたのだと思いました。お話の中で一番心に残ったことは、たくさんあった中で、「熱線」「衝撃波」「放射線」のことです。特に放射線は外にいるだけで人々に当たり、しゅんにして人々が消えさるといふことが心に残りました。太陽よりも熱い物が空からふってくると思うととても怖くなりました。「7000人の少年」という題名の意味が少しずつ理解できました。これから生きていく中で戦争の恐ろしさを忘れずに生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

先日はお忙しい中、稻城第六小学校の児童に特別授業をしてくださり、ありがとうございました。

先生のお話は、とても心に響きました。先生の話し方は、その人の心がわかるようで、とても気持ちか伝わってきました。原爆の被害を受けた方の「生きたい」と思う気持ちや、助けたくても助ける事のできなかつた、義三さんの気持ちなども伝わって、あらためて戦争の辛さが分かりました。

一番心に残ったのは、御幸橋の姉弟の話です。やさしい弟や生きている人のかんしゃくというエピソードで嬉しくなりました。

戦争でできせいにってしまった方々は、大勢います。でも、その戦争がなければ、今の日本はなかつたかもしれないです。なので、一生けんめい日本のために戦ってくれた方々に感謝して、これからの人生を精一杯楽しんで生ようと思いました。

お元気で。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生へ

先日は、お忙しい中稲城第六小学校に来ていただき、ありがとうございました。

私は原爆先生の話聞いて戦争のこわさを知りました。今までは考えたこともなかったけれど、とても想像のできないことでした。人間がとけるなんて思ってもいせんでした。だから、今、平和でいられるのは、ものすごくすばらしいことなんだなと改めて感じました。そして原爆先生に教えてもらった戦争の悲さんさをこれからも忘れず、日本で二度と戦争が起こらないように、平和のとりでを築いていきたいです。他にも様々な知識を得られました。私は社会の授業がきらいだったけど戦争についてくわしく知れて今にそれがつながっているということを知ると次の社会の授業が楽しみになりました。

私もこれから社会の授業をがんばるので原爆先生もがんばって下さい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

先日は、お忙しい中稲城六小へ来て原爆についてのお話を  
させていただき、ありがとうございました。

私たちは、まだ十二才なので原爆を経験したことがあ  
りません。ですが、原爆先生のお話は本当に戦場にい  
るような気がしました。

今私たちのいる日本は平和です。技術も発達していて、便利  
な道具や、ゲームなどもあり、楽しい日々を送っています。

そんな、便利な道具を開発しているのは人間、しかし、原爆など  
を開発しているのも人間。原爆先生の話聞いて、改めて人  
間は、良いことも悪いことも出来てしまうんだなと思  
いました。

私は、将来池田義三さんのように、国を守る自衛隊になり  
たいと思っています。だから、原爆先生のお話を聞いて、  
私も、人の役に立てる自衛隊になりたいと思いました。

これから、一万年間ずっと平和が続くことを願います。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は、お忙しい中、稻城第六小学校に来てくださり、ありがとうございます。

私は、原爆先生のお話を聞いて複雑な気持ちになりました。戦争の恐ろしさ、怖さ、義三さんの思いなどとても心に響きました。

原爆先生のお話は、戦争を想像できるようでとても胸が苦しくなりました。また、戦争は二度とおこってほしくないそう思いました。これからも特別授業で教わったことを胸にしまい生活していきたいです。

「助けられる命も助けられない」これが一番心に残りました。戦争で被害にあった人々の思いを胸に精一杯生きていきます。

貴重な体験をさせていただきありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話聞いて、私は、原爆の話や資料・動画を見たり聞いたりしているだけでとてもこわさを感じました。おどろいたところは2つあります。1つ目は、広島に落ちた原爆の温度です。地上600mにある原爆の温度が太陽よりも熱い7000℃で、それが頭の上になり、外にいた人はいっしょんで消えてしまうことにおどろきました。2つ目は、原爆を受けた人のうでや体の皮膚が落ちてしまいうでをふ、て歩くだけで痛いということを知って、たえきれないほどの痛みを受けていたということが分かり、とても胸が痛みました。原爆先生の話聞き、原爆の恐怖や人々の思いを知ることができました。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

お忙しい所、六小へ来て  
いただきありがとうございます  
ございます。

私は、原爆先生のお父さんの  
よしぞうさんが言った「きれいす  
ぎる。この言葉は、こんなもので  
はない。もっと悲惨な姿であった  
事を話していると感じました。  
そして原爆で人が黒いシミ  
だけになってしまふ事を最初は  
信じられませんでした。しかし、上空  
600mで爆発した事、表面温度が  
7000℃を越えて太陽の表面温度  
より熱い事から人が黒いシミに  
なってしまうことを信じられました。  
この話で命の尊さを、改めて  
感じられました。ありがとうございました  
ございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生へ

この前は、原火暴のことを教え  
ていただき、ありがとうございました  
した。

木ムが、おも、ていたのとは、また  
くちがいました。自分のおも、てい  
たのは、「大きい原火暴ではないたろう、  
とおも、てました。だけれど、土世面  
が、火に、まわ、て、ふみ土易がなくな  
ってしまい、にげ、ようとして  
も、にげられ、ないという、苦しい  
ことだとおも、いました。家た、てき  
れいに、建てられたのたと、おも  
います。だけれど、原火暴がおとされ  
てしま、て、家が、なくな、てしま、たこと  
をきいて、かなしいと、おも、いまし  
た。これから、生きていく中で、戦争や、原火暴  
の恐ろしさを、忘れ、ないように生きていき  
たいです。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生に原爆のことを教えてもらうまえは、原爆はすごい物とは思っていませんでした。ぼくは、原爆先生がだましているところからさげんだときの原爆を表したときの恐怖をまだおぼえています。あのときからぼくは、原爆をなくすためにはどうすればいいか考えています。ぼくはこれから原爆のことを考えていきたいです。これからは、原爆のことを伝えるのを、がんばってください。原爆のことを教えてください。ありがとうございます。またさかひがあつたらおこしてください。よろしくお願ひします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

この前は、とても重要なお話を  
して下さり、ありがとうございました。  
原爆先生のお話を聞いて、  
怖くなると共に、また、このような戦  
争が起こらないためにも、この前の  
特別授業は、とても大切だと思い  
ました。特別授業を受講して、戦  
争は二度と起こってはいけない  
物だと思いました。「7000年の海  
」という題名の意味、原爆先生のお話を聞いているうちに理解す  
ることができました。また、原子  
爆弾の恐ろしさ・破壊力、そして  
被害の大きさにビックリしてしま  
いました。これから生きていく中で、  
原爆先生に教えていただいた出来  
事、忘れないようにします。原爆先生  
に教えてもらった数々の事本当に感謝しています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/1

原爆先生の授業を受講して私は、原爆について興味を持ちました。私は、広島や長崎が原爆によって辺り一面焼け野原になるということだけは知っていました。原爆先生の授業を聞き、原爆の恐ろしさ、どうすることもできないことを感じました。私は、上空600mに小さな太陽が降ってくると原爆がくることをしっていて、もどうすることもできないうちに亡くなる人（一瞬のうちに亡くなる人）が2万人もいて、一瞬のうちに灰になるなんて今の私には考えられません。原爆先生の話を聞いていると、「カッ」という部分ですごくおどろきましたが、当時の人は、このおどろく間もなく灰になる人、おどろく間もなく耳が聞こえなくなる人などたくさんいたのかなと考えると胸が痛みます。

私は、戦争をして、笑顔になる人はいないと思います。世界から戦争がなくなること、核兵器がなくなること、たくさんの方の笑顔が増えることを原爆先生の話を聞いて思いました。

原爆先生の話を聞いて原子爆弾の恐ろしさ、兵隊や被爆者の大変さを知りました。